

新たな正副議長の誕生

11月11日、第4回臨時会が開催されました。今臨時会では、人事院勧告などを踏まえた期末手当などの支給割合の引上げ、海老名運動公園総合体育館外装改修工事や中学校給食調理施設建設工事に関する工事請負契約の変更、一般会計補正予算（第10号）などを審議し、いずれの議案も原案可決されました。また、議長の欠員や副議長の辞任に伴い、議長、副議長の選挙を行いました。さらに常任委員会委員の所属変更などにより、議会の新体制が決定しました。

議長・副議長就任あいさつ

議長 宇田川 希 (政進会・3期)



副議長

佐々木 弘 (日本共産党・4期)



先に開催された第4回臨時会において、議員各位からご推挙いただき、議長に就任いたしました。

一元代表制の一翼を担う議会として、行政のチェック機能を強化していくとともに、より闊達な議論ができるよう議論の場を作つていきたいと思います。

また、市民の皆様の期待と負託に応えられるよう公平・公正かつ円滑な議会運営を行つてまいります。

今後ともご理解ご協力を心からお願い申し上げます。

この度の臨時会にて、議員の皆さまからご推挙を賜り、副議長に就任することとなりました。

議長とともに、一元代表制の一翼を担う議会の円滑な運営と海老名市政の発展のため、精いっぱい努力してまいります。

今後も市民の皆さまのご指導、ご鞭撻を心より、お願い申し上げます。

工事請負契約の変更について（海老名市中学校給食調理施設建設工事）

世界的な半導体不足や物流の停滞などにより、基礎杭、鉄骨、インバーター制御機器などの建設資材の納期が当初計画より遅れたため、契約期間内に工事を完了させることができ難となり、工期の延長が必要になりました。そのため、仮設工事費および工事期間延長にかかる諸経費が増額し、当初の契約金額では工事ができないことから、中学校給食調理施設建設工事にかかる建築、機械設備、厨房機器設備、電気工事に関する工事請負契約の変更に関する4つの議案が提案され、いずれも全員賛成により可決されました。主な審査の概要は次のとおりです。

問 工期延長などで契約金額が増額となりますか、今回、補正予算を計上していない理由を伺います。

答 入札により契約を締結した際に、予算の残額が発生しているため、それを活用しています。

問 入札を行つた際の資材単価と現在の単価の変動状況について伺います。

答 入札時の本年4月と10月の単価を比較すると、鉄筋が21・8%、H型鋼が11・6%、デッキプレートが9・4%、柱に使用する鋼材が6・6%上昇している状況です。

問 通常であれば、入札によって予算に残額が発生した場合には減額補正をするべきと考えますが、昨今の社会情勢を考えると減額補正せずに対応することが必要だと思います。市の考え方について伺います。

答 通常、入札をする際には、事業者も工事期間中の物価上昇なども見据えた上で金額を決定して入札が行われます。現在はコロナやウクライナ情勢などにより世界的な半導体不足や資機材価格の上昇など先行きが見えない状況であるため、事業者と十分に調整しながら進めております。市民生活や施設利用者などにも影響しないよう配慮していきたくと考えています。

* * 議長・副議長の選挙 * *

議長選挙の結果、宇田川希議員（政進会）が有効得票数19票中18票を獲得し、第58代の市議会議長に選ばされました。

新議長の宇田川希議員は、東柏ヶ谷在住で市議会議員3期目の49歳。これまでの議会の役職としては、市議会副議長をはじめ、総務常任委員会、文教社会常任委員会、経済建設常任委員会、議会運営委員会、基地対策特別委員会の委員長などを歴任しています。

また、副議長選挙の結果は、佐々木弘議員（日本共産党）が有効得票数19票中19票を獲得し、副議長に選ばされました。

新副議長の佐々木弘議員は、上今泉在住で市議会議員4期目の50歳。これまでの議会の役職としては、議会運営委員会、基地対策特別委員会の副委員長などを歴任しています。

このほか、常任委員会委員の所属変更、一部事務組合議員会議員の選挙、議席の変更などを行いました。

* * 新たな監査委員を選任 * *

監査委員に倉橋正美議員を選任する議案が提案され全員賛成で同意しました。倉橋正美議員は国分南在住で市議会議員7期目の67歳。

これまで市議会議長をはじめ、議会運営委員会、総務常任委員会、文教社会常任委員会、経済建設常任委員会、基地対策特別委員会の委員長などを歴任しています。